

カードを引いて答えて、ソリューション

～ソリューション・カード～

半田一郎

対象：小学生（高学年）・中学生・高校生
活用場面：親子同時面談・個別面談

このカードのねらいは…

一番のねらいは、楽しくソリューション（解決）を構築していくことです。解決志向の面接はもともと楽しいものですが、カードを引くことで、もっと楽しくなります。

こんなふうに使います！

カードを1枚選んで、その質問に答えるという使い方をします。使い方は自由です。おすすめは、親子同時面談など何人かいる場面で使うことです。カードゲームをするように、みんなでソリューションに向かってやり取りを重ねていくことができます。

もちろん個別面談でも使用できます。停滞気味の場面で使うと変化のきっかけになります。このカードは入り口です。ソリューションを膨らませ明確にしていくために、質問を重ね、カードをどんどん引いて答えていくといいと思います。同じ質問が出てきても、「さっきも答えを聞いたけど、もっと教えて」などと回答を促します。

留意点&困ったときの対応のヒント

このカードの質問は、汎用性を持たせる言い回しになっています。わかりにくい質問は意味をわかりやすく説明してください。また、質問の内容が事前にわからないため、秘密を暴露されるような不安を感じる子どももいます。事前にざっと質問項目を見せたり、ゲームのように「パスは何度でもOK」などと保証することも重要です。

実践エピソード

子どもが楽しんでくれることが多く、どんどんカードを引くので「もうないの？」ということもあります。カードゲームのように「じゃあ次は先生の番ね」と子どもから促されることもあります。こんな場面でも問題を語らなくていいので、自分のソリューションを語ることもできます。

アレンジのポイント

ドミニク・ゴダット氏考案のランダムアクセスカードに触発されて作成。気づきにつながってほしいという願いを込めて「ASoCCa（あっ、そっか）」と呼んでいます（Available Solution Creating Cards）。CD-ROMのデータをカラーで両面印刷し、1枚ずつ切り離して使ってください。裏面をいろいろな絵や写真にするのもおすすめ。

ソリューション・カード ASoCCa

<p>今よりも、ほんの少しだけ状況が良くなったときには、あなたは今と違ってどんなことをしているでしょうか？</p> <p style="text-align: right;">ASoCCa</p>	<p>問題がすっかり解決してしまったら、あなたの生活はどこがどんなふうに変わっていますか？</p> <p style="text-align: right;">ASoCCa</p>
<p>ほんのちょっとはOKだと思うときって、どんなことが起きていますか？そのとき、あなたはどんなことをしていますか？</p> <p style="text-align: right;">ASoCCa</p>	<p>この2～3日の間にあったことの中で、今日とか明日とかにも、「あるといいなあ」と思うようなことってどんなことですか？</p> <p style="text-align: right;">ASoCCa</p>
<p>もし、問題がすっかり解決したようなフリをするとしたら、あなたはどんな行動をしますか？</p> <p style="text-align: right;">ASoCCa</p>	<p>もうすべてがすっかりOKだとしたら、あなたの身近にいる人（友達・家族）は、どんなことからそのことに気づくでしょう？</p> <p style="text-align: right;">ASoCCa</p>
<p>もうあと1歩だけで、すべてがすっかりOKになるとしたら、その最後の1歩は、どんなことでしょうか？</p> <p style="text-align: right;">ASoCCa</p>	<p>今よりも、たった1歩だけ状況が良いときには、あなたはどんなことをしていましたか？</p> <p style="text-align: right;">ASoCCa</p>
<p>あなたの身近にいる人が、問題がかなり解決したと思う頃には、あなたはどんな行動をしているでしょう？</p> <p style="text-align: right;">ASoCCa</p>	<p>あなたの問題がすっかり解決したら、あなたは1日をどんなふうにご過ごしますか？</p> <p style="text-align: right;">ASoCCa</p>